

| 特 異 性  |
|--|
| 分布に限られる種   |
| 貴重種 原始的な形態を有する特殊な昆虫<br>貴重種 原始的な形態を有する昆虫<br>発光するホタル類中で生息地が最も限定される陸性の種。<br>分布限界種 集団発生地では本県が北限となる。<br>貴重種<br>稀産、少産種 |
| 高山性昆虫群<br>亜高山性昆虫群<br>分布限界種（北限）<br>海浜性昆虫（分布北限）  |

#### ④ 山地帯

この地帯は、動物相が厚く動物評価度は「7」から「9」が大部分を占めている。しかしイヌワシ生息地の翁倉山など動物評価度「10」の地域も点在している。

#### ⑤ 亜高山帯

この地帯は、自然が多く残されている地域で、動物も評価度の高いものが多く生息しており、動物評価度は「9」以上が大部分を占めている。

#### ⑥ 高山帯

この地帯は、限られた高山動物の生息地域であり、全域が動物評価度「9」と「10」で占められている。

### 3. 景 観

景観については、それぞれの地域ごとに、特色ある風土を形成し、そこにあらわれる山地、平野、盆地、河川、海岸線、気象（気温、降雨（雪）量、風など）、植物相や植生、さらには都市、集落、耕地などの現象をもとに、景観の実態を明確に位置づけて評価基準とした。